記者発表資料

令和７年２月６日
東北地方整備局

令和６年度 第２回東北地方ダム管理フォローアップ委員会を開催します

～効率的で適切なダム管理を目指し、ダムの管理状況等について定期的に審議～

東北地方ダム管理フォローアップ委員会（別紙1参照）は、ダム等について一層の適切な管理を行っていくことが重要であることを鑑み、管理状況を的確に把握し事業を巡る社会経済情勢等の変化を踏まえ、その事業効果や環境への影響等を分析・評価し、必要に応じて改善措置を講じることを目的として実施しているものです。

令和７年２月１４日（金）、「令和６年度 第２回東北地方ダム管理フォローアップ委員会」を開催します。

今回の委員会では、**寒河江ダム（山形県）、白川ダム（山形県）**の**定期報告**が審議の対象となります。

【開催概要】

１．開催日時　　令和７年２月１４日（金）　１３時１５分から１６時１５分

２．開催場所　　仙台合同庁舎Ｂ棟　１３階　水災害予報センター
（仙台市青葉区本町３－３－１）

３．議事内容　　定期報告：２ダム（寒河江ダム(山形県)、白川ダム（山形県））
モニタリング調査報告：１ダム（成瀬ダム（秋田県））

４．報道取材について
・受付については、開催日の１３時００分から会場で行います。
・委員会は公開で行いますが、カメラ撮り等は、冒頭の挨拶までとさせていただきます。

５．一般傍聴について
・一般の方で委員会の傍聴を希望される場合は、２月１３日（木）１２：００までに、以下のとおりメールでご連絡ください。
会場の都合上、先着１０名程度を定員とさせていただきます。

件名：【傍聴希望】令和６年度第２回東北地方ダム管理フォローアップ委員会
本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先
送付先：thr-kawakan@ki.mlit.go.jp

**発表記者会：宮城県政記者会、秋田県政記者会、
山形県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会**

〈 問い合わせ先 〉
国土交通省　東北地方整備局
電話　０２２（２２５）２１７１（代表）

河川部　河川管理課　課　　長　平舘（ひらだて）　淳一（じゅんいち）　（内線３７５１）
建設専門官　武田（たけだ）　桂輔（けいすけ）　（内線３７５６）

別紙－１

東北地方ダム管理フォローアップ委員会名簿

役　職	氏　名
東京工業大学　名誉教授	石川 忠晴
日本大学　教授	梅田　信
八戸工業大学　名誉教授	佐々木 幹夫
福島大学　名誉教授	鈴木 浩
岩手大学　名誉教授	竹原 明秀
東北大学　准教授	多田 千佳
東北大学　教授	西村 修（委員長）
公益財団法人 宮城県伊豆沼･内沼環境保全財団　主任研究員	藤本 泰文

（敬称略･委員五十音順）

令和６年度
第２回東北地方ダム管理フォローアップ委員会
開 催 場 所

会場： 仙台合同庁舎Ｂ棟 １３階 東北地方整備局 水災害予報センター

住所： 〒980－8602 仙台市青葉区本町３－３－１ 仙台合同庁舎Ｂ棟

ＪＲ仙台駅より徒歩１５分

地下鉄(南北線)勾当台公園駅より徒歩３分



国土交通省　東北地方整備局

〒980-8602 仙台市青葉区本町3－3－1
仙台合同庁舎B棟(7F～14F)
TEL 大代表(022)225－2171

